

# iStep 2017

## Intensive Short Term English Program

The Niigata University **iStep** program develops Academic English abilities in Term 2



Academic Listening  
& Speaking



Academic Writing  
1



Academic  
Reading



Topic Based  
Speaking



Presentation  
1



Intercultural  
Communication



Academic Writing  
2



Presentation  
2

**Who can apply for iStep?** Any first-year undergraduate students can apply.

**How many students are accepted to iStep?** 75 students will be accepted. If more than 75 students apply, students will be admitted based on a selection process.

**How many students in each iStep class?** 25 students in each of three classes.

**Who are the teachers for iStep?** Native English speaking teachers.

**Are there more iStep classes after term 2?** Yes! **iStep Continuation Courses** are offered in terms 3 and 4. Each **iStep** course has continuation courses.

※ **If you are interested, please attend an iStep Guidance session.**

Time: April 6th: First Session 12:00~12:45 Second Session 16:30~17:15

Place: Ikarashi Campus, General Education Research Building, B Wing, 2nd Floor, B255

※ For more information and application procedures, visit:

<http://www.iess.niigata-u.ac.jp/gec/index.html>

※ Questions: [mruddick@ge.niigata-u.ac.jp](mailto:mruddick@ge.niigata-u.ac.jp) (Write "ISTEP" in the subject line of the email)

## 平成 29 年度 新潟大学 iStep 履修案内

### iStep とは？

iStep (アイステップ) は大学での学習に役立つ英語を学ぶためのプログラムです。定員は 75 名で、受講生は学習意欲に溢れ、大学レベルの英語能力習得を目指し積極的に取り組みことが求められます。

2017 年度第 2 タームより開始し、授業は英語ネイティブ教員 4 名が担当します。全学部の一年生が履修を申し込むことができます。定員 75 名のうち 72 名分は、各学部の入学定員数に応じて配分されます。これにより、学生数が多い学部がより多くの定員を確保でき、学部間の競争倍率に不公平が出にくいようになっています。全受講者のうち 72 名は、センター試験「英語」および「リスニング」の点数をもとに決定します。75 名のうち残りの 3 名はセンター試験の「英語」および「リスニング」を受験していない推薦入試合格者の中から選ばれ、面接による選抜がおこなわれます。

iStep は三つの意味でアカデミック用の「集中」英語プログラムであるといえます。第一に、iStep の授業では、通常 16 週かけておこなう内容を 8 週間で学びます。第二に、毎週多くの宿題が出される授業があります。第三に、同プログラムは以下の 8 つの必修科目から成り、それぞれが相互に関連付けられています：Academic Listening & Speaking (0.5 単位)、Academic Writing 1・2 (各 0.5 単位)、Academic Reading (0.5 単位)、Topic Based Speaking (0.5 単位)、Presentation 1・2 (各 0.5 単位)、Intercultural Communication (0.5 単位)。これら 8 つの科目は毎週開講され、プログラム受講生は全ての科目を履修する必要があります。

また、すべての受講者が、英語習熟度の近い受講生同士で共に学習できるよう、英語習熟度別によるクラス編成となっており、レベルに応じて 3 つのクラス (レベル 1, 2, 3) があります。各クラス 25 名です。同じクラスに所属する学生同士一緒に、8 つの科目を受講していきます。受講生はそれぞれの習熟度に応じたレベルに組分けされますが、決定とは異なるレベルでの受講希望は受け付けられません。

### 標準的な英語科目と iStep 科目との対応表

標準的な英語科目	iStep 科目の履修による充足
アカデミック英語 R2 (0.5 単位)	Academic Reading (0.5 単位) の履修をもって充足する。
アカデミック英語 L2 (0.5 単位)	Academic Listening & Speaking (0.5 単位) の履修をもって充足する。
アカデミック英語 W (1 単位)	Academic Writing 1 (0.5 単位) および Academic Writing 2 (0.5 単位) の履修をもって充足する。
基礎英語 (1 単位)	以下の科目から 1 単位分の履修をもって充足する。(TOEIC 470 以上の場合は単位認定) Topic Based Speaking (0.5 単位) Presentation 1 (0.5 単位) Presentation 2 (0.5 単位) Intercultural Communication (0.5 単位)

- ※ iStep 科目を履修する場合でも、第 1 タームにはアカデミック英語 R1 およびアカデミック英語 L1 を履修しなければなりません。
- ※ iStep 科目履修者には、アカデミック英語 R2 とアカデミック英語 L2 の第 2 タームにおける重複履修は認めません。
- ※ 法学部・歯学部の「発展英語」および医学部医学科の「実践英語」については、iStep および iStep Continuation 科目の履修をもって充足することはできません。

## iStep 授業科目の概要

### Academic Listening & Speaking

本授業では、大学での英語による講義を理解する方法を学習します。受講者はそのために役立つ重要な語彙、聞き取りのコツ、講義がどのように構成されているかを学びます。授業では、まず多岐にわたる興味深いトピックに関するミニトークを聴き、続いてディスカッションや学習した内容の実践をおこないます。本授業は **Topic Based Speaking** の授業と関連した内容になっています。

### Academic Reading

本授業では、様々なリーディング教材を読み、それらについてディスカッションをおこなうことで、受講者のリーディングスキル向上を目的とします。扱う教材は、一般学術目的の文書だけでなく、新聞や雑誌の記事なども予定しています。本授業では、和訳せずに重要な情報を素早く的確に見つける能力を育成するために必要な文章構成を理解する力、および文章の細部を理解するスキルや文章全体を把握するスキルを重点的に伸ばしていきます。授業中の演習を通じて、リーディングスピードの向上、語彙の増加、書き言葉としての英語を学ぶことを目指します。また、受講者は授業時間外もすすんで読書し、授業で扱ったテーマに関して自分の意見を形成することが期待されます。

### Academic Writing 1・2

本授業では、標準英語の規則に則った英語での小論文の書き方を学びます。扱う内容は、段落構成、考えや文および段落同士を結びつけるための言い回し、APA 形式での引用の仕方、そして学生自身が書いた文章が英語の学術論文の規則に合致するよう校正していく方法となっています。受講者は毎回の授業で小論文を書き進める、もしくは校正をおこなうこととなります。

### Intercultural Communication

本授業では、文化とコミュニケーションという二つの概念について考えていきます。それによって、異文化間の対人葛藤や、個人同士・集団間でより友好的な関係を築く方法について理解を深めることがねらいとなっています。体験学習を通じて、受講者は自らの文化的価値観や信条、行動様式について考え、これらが自文化やグローバルな視点からどのように理解されるものなのか考察します。様々なテーマに関する文章を読み、これらについて深く考え、意見を述べてもらいます。受講者が文化意識を高め、自らの文化的偏見に気付き、さらには、異なる文化圏に行っても効果的に意思疎通が図れるようになることを目指します。

### Presentations 1・2

本授業では、平易なアカデミック・プレゼンテーションを英語で行うための基礎を学習します。アカデミック用のプレゼンテーションに必要な言い回し、プレゼンテーションの構成、および導入や本論、結論の各内容を的確に伝える方法を学んでいきます。加えて、プレゼンテーションにおけるグラフや図、表、画像の有効な使い方、そしてこれらを含むスライドを用いて話す際に役立つ表現も学びます。受講者には毎回の授業でプレゼンテーションをしてもらう予定です。

### Topic Based Speaking

本授業では、演習を通じて、学問的活動の場に必要スピーキングやコミュニケーションスキルの育成をおこないます。加えて、受講者はリサーチをしたり、講義を聴いたりした後、それらの内容に関するプレゼンテーションをおこない、プレゼンテーションに必要なスキルも学びます。本授業では、こうした講義内容について受講者たちが自ら意見を述べる機会を多く設ける予定です。自信をもって英語でコミュニケーションをとれるようになること、そして批判的思考を養うことの二つが大きな目標となります。本授業は **Academic Listening & Speaking** の授業と関連した内容になっています。

平成 29 年度第 2 ターム iStep 時間割表

レベル 1

	月	火	水	木	金
1 限		<b>Academic Listening &amp; Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Academic Reading</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 1</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 2</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>
2 限		<b>Academic Writing 1</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Topic Based Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Intercultural Communication</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	
3 限					<b>Academic Writing 2</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>
4 限					
5 限					

レベル 2

	月	火	水	木	金
1 限					
2 限		<b>Academic Listening &amp; Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Academic Reading</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 1</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 2</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>
3 限		<b>Academic Writing 1</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>		<b>Intercultural Communication</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	
4 限			<b>Topic Based Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>		<b>Academic Writing 2</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>
5 限					

### レベル3

	月	火	水	木	金
1限					
2限					
3限		<b>Academic Listening &amp; Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Academic Reading</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 1</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>	<b>Presentation 2</b> 担当教員: M. Ruddick 先生 <b>0.5 単位</b>
4限		<b>Academic Writing 1</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>		<b>Intercultural Communication</b> 担当教員: C. Hannah 先生 <b>0.5 単位</b>	
5限			<b>Topic Based Speaking</b> 担当教員: S. Pryor 先生 <b>0.5 単位</b>		<b>Academic Writing 2</b> 担当教員: G. O'Neal 先生 <b>0.5 単位</b>

### iStep ガイダンスについて

4月6日(木)の下記の時間に、計2回ガイダンスがおこなわれます。iStep受講希望者は、どちらか一方に必ず出席してください。ガイダンスでは、iStepに関する説明に加えて、履修申し込み方法・履修登録方法を説明いたします。ガイダンスでは最後に質疑応答もおこないます。やむを得ずガイダンスに出席できない場合は、4月5日(水)までにルディック准教授(mruddick@ge.niigata-u.ac.jp)までご連絡ください(その際、メールの件名に「ISTEP」と書くこと)。

#### 第1回

日時：4月6日(木) 12:00~12:45

場所：五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B棟 2階 B255 講義室

#### 第2回

日時：4月6日(木) 16:30~17:15

場所：五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B棟 2階 B255 講義室

## iStep プログラムの履修申し込み、選抜、結果通知、および履修登録方法

### ● 一般の履修申し込み、選抜、結果通知、および履修登録方法

- ① iStep 履修希望の1年生は、必ず4月6日（木）のiStep ガイダンスに出席し、そこで配付される履修申込書に必要事項を記入してください。
- ② 記入済みの履修申込書を、4月7日（金）17:00 までに総合教育研究棟 A 棟 1階教務課の3番窓口に提出してください。
- ③ センター試験の「英語」および「リスニング」の点数を基に、履修者が決定されます。
- ④ 履修が認められた場合、4月11日（火）までに履修許可の通知が学務情報システムのメールアドレス（例：[b17p999k@mail.cc.niigata-u.ac.jp](mailto:b17p999k@mail.cc.niigata-u.ac.jp)）あてに届きます。iStep のレベル分けの結果（レベル1～3）も併せて通知されます。
- ⑤ 履修許可となった学生は、4月12日（水）17:00 までに指定されたレベルのiStep 科目8つ全てに履修登録してください。履修登録は、他のGコード科目同様、学務情報システムを通じてオンラインでおこないます。選抜に漏れてしまった学生も、後日欠員が生じた場合、履修が許可されることがあります。

### ● センター試験の「英語」および「リスニング」を受験していない推薦入試合格者の履修申し込み、選抜、結果通知、および履修登録方法

※ iStep 履修希望の1年生でセンター試験の「英語」および「リスニング」を受験していない推薦入試合格者に対しては、面接により英語能力の適性審査がおこなわれます。

- ① iStep 履修希望者は、必ず4月6日（木）のiStep ガイダンスに出席し、そこで配付される履修申込書に必要事項を記入してください。
- ② 記入済みの履修申込書を、4月7日（金）17:00 までに総合教育研究棟 A 棟 1階教務課の3番窓口に提出してください。
- ③ 指定された日時に面接を受けてください。連絡は学務情報システムのメールでおこないます。
- ④ 履修が認められた場合、4月11日（火）までに履修許可の通知が学務情報システムのメールアドレス（例：[b17p999k@mail.cc.niigata-u.ac.jp](mailto:b17p999k@mail.cc.niigata-u.ac.jp)）あてに届きます。iStep のレベル分けの結果（レベル1～3）も併せて通知されます。
- ⑤ 履修許可となった学生は、4月12日（水）17:00 までに指定されたレベルのiStep 科目8つ全てに履修登録してください。履修登録は、他のGコード科目同様、学務情報システムを通じてオンラインでおこないます。選抜に漏れてしまった学生も、後日欠員が生じた場合、履修が許可されることがあります。

## iStep Continuation について

第2ターム終了後も引き続き iStep プログラムで英語を学んでいきたいと考えている学生のために、第3タームと第4タームで様々な継続科目（iStep Continuation）が開講されます。iStep Continuation は、やる気に満ちた学生の皆さんが上達したいと思っている英語スキルや、現在および将来アカデミックな場で活躍するために役立つ英語スキルや英語関連の知識が向上するように考案されています。授業の難易度は高めですが、学習者中心の授業形式で、学習者各自が課題に取り組んだり、ペアワークやグループ学習をしたりといった色々な演習が用意されており、受講者は積極的に授業に参加したくなることでしょう。iStep Continuation は、iStep プログラムで単位を取得した1年生であれば、だれでも受講することができます。できるだけ多くの学生が受講でき、語学スキルをより一層向上できるよう、複数の曜限に開講されます。各科目は独自に開講されますので（＝セットでの受講が必要な科目はありません）、みなさんが（時間割上の制約はありますが）希望する数の科目を選択することができます。各クラスの定員は25名です。iStep Continuation 各授業に関する情報は、Web上のシラバスを参照してください。iStep プログラム修了者で引き続き履修する学生数が25に満たない場合は、全学部・全学年の希望者が履修登録をすることができます。この場合はTOEICで600点以上を獲得していることが履修条件となります。（英語運用能力を証明する資格試験のスコアを所持していない）交換留学生がiStep Continuation の受講を希望する場合、担当教員による面接を受けていただきます。iStep Continuation の履修登録は、他のGコード科目同様、学務情報システムを通じてオンラインでおこないます。

平成 29 年度 iStep Continuation 一覧 (第 3 ターム)

第 3 ターム (iStep 修了者優先。余裕がある場合は、全学部・全学年で TOEIC600 点以上獲得した学生の履修も可、定員 25 名)					
科目名	担当教員名	ターム	曜日	時限	単位
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	M. Ruddick	3	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	M. Ruddick	3	木	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	M. Ruddick	3	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	M. Ruddick	3	木	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	C. Hannah	3	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Academic Presentations Term3	G. O'Neal	3	水	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	G. O'Neal	3	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3	G. O'Neal	3	水	4 限	0.5
iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3	G. O'Neal	3	月	3 限	0.5
iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3	G. O'Neal	3	金	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	G. O'Neal	3	月	4 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	G. O'Neal	3	金	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	S. Pryor	3	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	S. Pryor	3	木	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	S. Pryor	3	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	S. Pryor	3	木	4 限	0.5

平成 29 年度 iStep Continuation 一覧 (第 4 ターム)

第 4 ターム (iStep 修了者優先。余裕がある場合は、全学部・全学年で TOEIC600 点以上獲得した学生の履修も可、定員 25 名)					
科目名	担当教員名	ターム	曜日	時限	単位
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	M. Ruddick	4	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	M. Ruddick	4	木	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	M. Ruddick	4	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	M. Ruddick	4	木	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	C. Hannah	4	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	G. O'Neal	4	水	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	G. O'Neal	4	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4	G. O'Neal	4	水	4 限	0.5
iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4	G. O'Neal	4	月	3 限	0.5
iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4	G. O'Neal	4	金	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	G. O'Neal	4	月	4 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	G. O'Neal	4	金	4 限	0.5
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	S. Pryor	4	火	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	S. Pryor	4	木	3 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	S. Pryor	4	火	4 限	0.5
iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	S. Pryor	4	木	4 限	0.5